

EP8000 HWMC-CR2 HWMC コード V10

変更内容と来歴

	変更内容
V10R3M1051	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Power10 サーバ・ファームウェア FW1050 をサポートします。</li> <li>•Power10 サーバの 1GB、2 GB、および 4 GB メモリ領域サイズをサポートします。</li> <li>•新しい PCIe Gen4 IO 拡張ドローおよび IO アダプターをサポートします。</li> <li>•VIOS 仮想ファイバー・チャンネル・アダプターを作成する GUI タスクが、「REST000B The URL presented to the Management Console REST Web Services is not valid」エラーで失敗する問題を修正しました。</li> <li>•GUI 画面の「Systems」および「Partitions」テーブルの「Usage」ページで、「Storage I/O usage」列に表示される値を修正しました。</li> <li>•サーバ・ファームウェアの更新後に、shared processor pool 名が変更される可能性がある問題を修正しました。</li> <li>•Live Partition Mobility をサポートしていないが、time reference をサポートしている管理対象システムで、time reference 区画が設定されない問題を修正しました。</li> <li>•未使用の HMC ポート 5023 を使用不可にしました。</li> <li>•Update Access Key (UAK) の有効期限が切れていなくても、HWMC が UAK チェックを実行するたびに、UAK が eBMC ベースの管理対象システムに再送信される問題を修正しました。</li> <li>•HWMC 起動時に SRC E3550046 が通報されるまれなタイミングの問題を修正しました。</li> <li>•HWMC が異なるサブネット上にある場合に、ポート 9920 での HWMC 間通信が妨げられる問題を修正しました。</li> <li>•ブロックする処理が完了するまで区画のダンプリスタート処理が待たされてしまう時間を短縮しました。これにより、ダンプリスタート処理は、ブロックする処理が完了するまで 1 分以上待たされてしまう場合にはビジーエラーを返します。</li> <li>•正しくないシーケンス番号の Power Enterprise Pool 1.0 Mobile CoD プール プロセッサまたはメモリ CoD コードが無視され、ユーザーにエラーが報告されない問題を修正しました。</li> <li>•メモリのない Power Enterprise Pool 1.0 でプールを作成、更新、またはリカバリ操作を実行する度に、エラー “HSCL9119 The Mobile CoD memory activation code for the Power enterprise pool was not entered because a permanent to Mobile CoD memory conversion code for a server could not be entered” が返される問題を修正しました。また、プロセッサのない Power Enterprise Pool 1.0 でプールを作成、更新、またはリカバリ操作を実行する度に、エラー “HSCL9118 The Mobile CoD processor activation code for the Power enterprise pool was not entered because a permanent to Mobile CoD processor9 conversion code for a server could not be entered” が返される問題を修正しました。</li> <li>•GUI 通知ウィンドウに空白の参照 ID とソース、および「Invalid Date, Invalid Date」の日付が表示されるというまれな問題を修正しました。</li> <li>•eBMC ベースの管理対象システムの共用プロセッサ・プールの名前が、プールの最大処理単位または予約済み処理単位が変更された後にデフォルト名にリセットされる問題を修正しました。</li> <li>•管理対象システムがリカバリ状態になり、rstprofdata や mkprofdata を使用しても管理対象システムが回復しないというまれな問題を修正しました。</li> <li>•区画の参照コード履歴が GUI に表示されるときに、SRC E3550037 が通報される一時的な問題を修正しました。</li> <li>•CCD からリストアした HWMC にて、HWMCsnap の採取に時間がかかる問題を修正しました。</li> <li>•eBMC ベースの管理対象システムがネットワーク上で到達不能になりシステムが No Connection 状態に遷移した時、SRC B303000E が報告されない問題を修正しました。</li> <li>•システムプロファイルによる管理対象システムの電源オンで、Incomplete 状態に遷移する問題を修正しました。</li> <li>•遠隔保守システム(ASSIST)の通報対象を見直しました。</li> </ul>

V10R2M1030	HWMC-CR2 向けに HWMC コード V10 を新規リリース サポートする対象管理サーバは、Power10 のみ。
------------	-----------------------------------------------------------------

株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 2024 年 5 月

(c) Hitachi, Ltd. 2024, All rights reserved.